

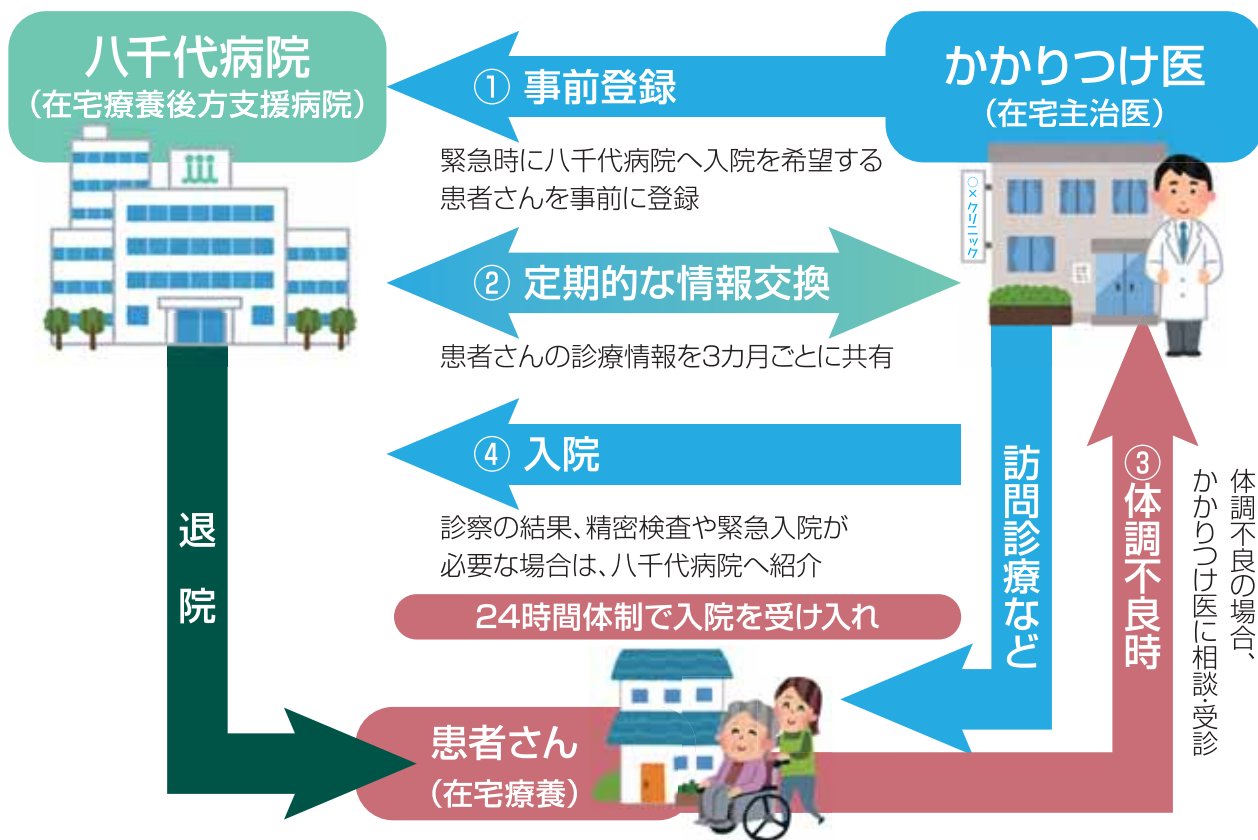
八千代病院(在宅療養後方支援病院) 在宅患者緊急入院支援システム

在宅患者緊急入院支援システムとは？

かかりつけ医の訪問診療や看護・介護サービスを受けながら在宅療養をされている患者さんが、病状の急変などにより緊急入院が必要となった場合に、スムーズに入院診療を受けられるようにするしくみです。

在宅患者緊急入院支援システム

自宅療養中の「もしも」に備える、24時間安心のバックアップ体制



注意事項

①事前の届出が必要です。

かかりつけ医から説明を受けて「在宅患者緊急入院支援」の利用を希望される方は、「入院希望届出書」に署名していただき、かかりつけ医を通じて届出を行ってください。

②かかりつけ医と八千代病院で定期的に患者さんの診療情報(病状、お薬等)を交換、共有させていただきます。

③入院の受け入れは、原則的にかかりつけ医が必要と判断した場合に行います。

④入院受け入れ時に、八千代病院で「在宅患者緊急入院診療加算」を算定します。

⑤当院での対応が困難な場合は、適切な医療機関へ紹介します。

このシステムに関して疑問点等ございましたら、まずはかかりつけ医にご相談ください。



社会医療法人 財団新和会

八千代病院

〒446-8510 安城市住吉町2-2-7
(担当) 患者支援センター地域連携課
Tel.0566-97-8111(代) Fax.0566-98-6191



www.yachiyo-hosp.or.jp